

# 生涯にわたり口腔の健康を

## オーラル フィジシャン 酒田に800人集い ミーティング

入れ歯に頼ることなく生涯にわたり自分の歯で過ごせるよう、口の中の健康を

守り育てることを目的にして  
いる全国の歯科医療従事  
者が一堂に会する「オーラ



歯科医療従事者らが会場を埋めたオーラルフィジシャン・チームミーティング2015=3日午前

ルフィジシャン・チームミーティング2015」が3日、酒田市の東北公益文科大学大公益ホールで開催。国内外から講師を招き、4日まで計6パートのプログラムを展開する。

オーラルフィジシャンは、虫歯や歯周病を発生させないよう、口腔の健康を総合的に管理する歯科医師。

このミーティングは、世界標準の歯科医療構築と実践を目的に、同市の日吉歯科診療所（熊谷崇院長）が開いている「オーラルフィジシャン育成サポーターセミナー」を修了した歯科医院スタッフが集まり、2006年から毎年この時期に開催している。年々規模が拡大、今年是全国各地から約800人が参加した。

初日は開会行事に引き続

き、米国で歯科クリニックを開業するトーマス・ホルトさん（クレイトン大歯学部非常勤講師）が講演。「まずは患者の健康を第一に考え、疾患予防を手伝うこと

のできる『健康中心の歯科医師』になることが大事」と述べ、「よく話を聞くな

ど患者とコミュニケーションを取り、何を求めているか分かっ

ても健康に向けた行動を起こすきっかけになる」と語った。

その後、「プロローネマルク・オッセオインテクレイション・センター」（東京都）の小宮山彌太郎院長がインプラント治療などに関し講演したほか、参加した歯科医師・歯科衛生士が事例発表。

4日は歯周病患者のマネジメントに関する講演、育成セミナー受講者による報告などが行われる。